

目標達成計画

事業所名：グループホーム きずなⅡ

作成日：平成 30年 3月 22日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画書の意義と必要性について全職員が共通認識できていないことが問題点である。	介護計画書は、チームで作り上げられていくものであり、そのチームには利用者ご家族も含まれることを再確認する。	利用者本人から得られる情報はもちろん、面会に来られた際はご家族からの意見要望を伺い計画書に反映させていく。訴えることが出来ない利用者に対しては、日ごろの介護の中から表情を読み取ることが出来るよう日々努力する。	1年間
2	48	職員不足を理由に、生活の中に「楽しみごと」が少ない現状がある。	毎日、午後からレクリエーションを取り入れる。	日常生活介護だけが介護サービスではない事、入居者のADL、IADLに合ったりハビリを考え生活の中にリハビリを取り入れる必要性を理解し、職員が主体となってレクリエーションを考えることが出来るよう指導していく。棟続きのショートステイの職員がレク指導者として月に1回程度来所する。	1年間
3	13	介護職員不足により、外部研修への参加が難しい状態にある。スキルアップの機会が少ない。	法人の施設間で「他施設実習」を行う。外部の講師を招き施設内でも定期的に研修を行う機会を設けていく。	施設間で職員を研修に出しあうことで、職員不足の心配なく他施設実習が出来る。また計画的に外部講師を招き、内部研修を実施する。	1年間
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。

